

ひと目でわかる

中小企業組合等の 支援事業



奈良県中小企業団体中央会

組合・連携組織の支援のパートナー

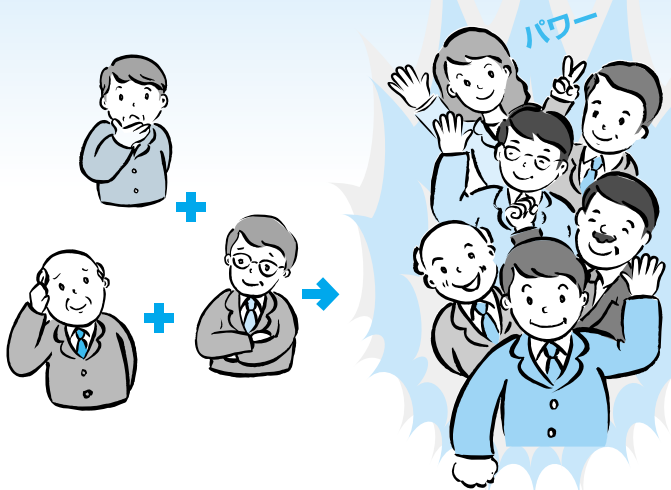
奈良県中央会では組合や任意グループなどの連携組織の支援のため、指導員が巡回し、いろいろな相談に応じております。また、その充実を図り組合等のさらなる活性化を図るため、各種の支援事業を実施しています。

活用しよう中央会の支援事業！

ケース1~8

ケース1

連携・組織化



中小企業や零細企業には多くの課題が山積しています。その解決や新たなビジネスの推進、創業等も組合や連携を中心とした組織化が大きな役割を果たします。

- 組合の組織化、運営などの講習会に参加できます。(小企業者組織化講習会)
- グループでの組織化の研究・勉強会・視察研修などに利用できます。(課題対応支援事業)
- 企業連携等の調査・研究に利用できます。(地域産業実態調査)

ケース2

組合運営

組合も1つの法人。組合運営や経理処理、組合特有の会計・税務、法律など、その適正な運営が求められます。講習会の参加や、専門家の指導は重要です。

- 組合の運営課題や経理・税務の個別相談・指導等が利用できます。(組合運営支援事業)
- 経理・税務講習会等に参加できます。(小企業者組織化講習会)



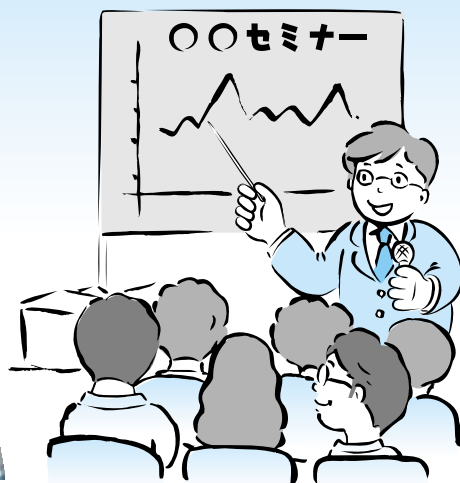
ケース3

情報提供

中小企業を取り巻く経営環境や動向は大きく変化しています。こうした経営動向や新たに施行される法律、組合等に関する情報は、今後の活動にとって重要です。

● いろいろな分野の中小企業経営に関する講演会を開催します。(中央会経営セミナー)

● 施策や組合情報、研修会開催予定などを会報とホームページ等で情報提供しております。(中央会なら(会報)月刊/中央会ホームページ/メール・マガジン)情報化推進事業(パソコン研修)

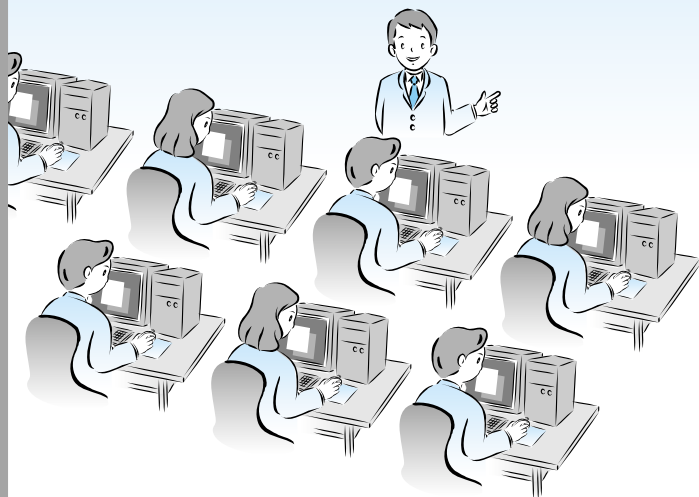


ケース4

経営課題の整理・能力アップ

業界や組合員等の抱えている経営課題を整理し、これらに対応していくための能力アップ(IT化・技術・販売力など)を図ることは組合の大きな役割です。

- 組合や業界の調査・研究に利用できます。(地域産業実態調査)
- 組合での研究会・視察研究などに利用できます。(課題対応支援事業)
- 各種ソフトを利用したパソコンの研修会へ参加できます。組合へ出向いての研修も可能です。情報化推進事業(パソコン研修)
- 組合で開催する勉強会・研修会などに助成します。(組合研究集会への助成)



ケース5

ビジョン作成・実現

業界や組合員等の経営課題の解決、その方向性や活性化のビジョンを導き出すことは重要な取り組みです。また、その実現するための取り組みや新たなビジネスを創っていくことも業界、組合員の活性化に大きな役割を果たします。

● 組合・業界のビジョン作成や新製品・新サービス・企画開発等に利用できます。(中小企業活路開拓調査・実現化事業〈全国中央会事業〉)

● 組合での課題解決等のための企画書やビジョン作成等に利用できます。(中小企業組織連携活性化事業)





販売促進



人材確保

＝ 題です。

特に高い技術やノウハウ、経験をもった中・高年の方々を中小企業に招致することは有意義な人材確保の手段となります。

●奈良県中央会では、U・ターン事業に取り組んでいます。(企業求人情報募集中)

▶WEBサイト
<http://www.chuokai-nara.or.jp/2007/>



これらのケースはあくまでも活用事例の一端を示したものであります。ほかにもいろいろな支援事業あり、またさまざまな活用が可能です。詳しくは中央会までお問い合わせください。

